

「心に残る文化財子ども塾」学習指導案

日 時：平成25年6月12日（水）

14:00～15:30

場 所：浜田市立松原小学校 体育館

対象者：6年生 28名

指導者：古代出雲歴史博物館職員

松原小学校6年担任

1. 主題（主題名）

奈良時代の浜田と奈良の大仏

2. ねらい

- ・浜田市の歴史学習を通し、地域の歴史に対する興味や関心を高める。
- ・奈良の大仏について体験的、専門的に学び、理解を深める。

3. 展開

学習活動	指導者の支援及び留意点
14:00～14:30 (30分) ①奈良時代の復習と浜田市の歴史について学ぶ。	・写真や図版を多用した資料を作成し活用。 ・身近に遺跡がある事を理解させる。
14:30～14:55 (25分) ②奈良の大仏について学ぶ。 ○大仏造立における困難。 ○CGで再現された造立の工法。 ○和同開珎づくりの実演	・視覚的に理解できる映像資料（DVD）を活用。 ・大仏造営の困難さを映像で理解させる。 ・和同開珎づくりの方法を理解させる。
14:55～15:30 (35分) ③奈良の大仏について、その巨大さを体験を通して学ぶ。 ○1m四方の部品パネルをパズル形式で組み立てていき、高さ18mの大仏を完成させる。	・奈良の大仏の実物大パネルを活用し、協力して完成させる。 ・完成後、質問を通して、大仏や奈良時代の疑問を解決する。

4. 準備物等

〔体験用具〕 ・模擬和同開珎作りセット ・奈良の大仏の実物大パネル ・テレビ